

様式第18号

障害補償年金前払一時金請求書

認定番号

地方公務員災害補償基金 支部長 殿 下記の障害補償年金前払一時金を請求します。	請求年月日	年	月	日
	請求者の住所	フリガナ 氏 名		

1 障害等級	第 級
--------	-----

2 既存障害とその程度	
-------------	--

3 障害補償年金の支給決定に関する通知を受けた年月日	年	月	日
----------------------------	---	---	---

4 年金証書の番号	第 号
-----------	-----

5 障害補償年金前払一時金の申出を行った月までの期間に係る障害補償年金の額の合計額	年 月分から	円
	年 月分まで	

6 請求者が選択する障害補償年金前払一時金の請求金額の計算等	<input type="checkbox"/> 障害補償年金前払一時金の限度額	(1) 限度額を選択した場合 (平均給与額) (乗ずべき数) 円 × = 円
	平均給与額の <input type="checkbox"/> 1,200日分 <input type="checkbox"/> 1,000日分 <input type="checkbox"/> 800日分 <input type="checkbox"/> 600日分 <input type="checkbox"/> 400日分 <input type="checkbox"/> 200日分	(2) 限度額以外を選択した場合 (平均給与額) 円 × 日分 = 円
	請求金額 円	

送金希望口座等	<input type="checkbox"/> 公金受取口座を利用する	個人番号												
	<input type="checkbox"/> 任意の口座を指定する	金融機関名	本支店等名				口座種別		<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座				
		口座番号	口座名義人 氏名(フリガナ)											
	<input type="checkbox"/> その他													

* 受理	所属部局	任命権者	基金支部
(到達した年月日)	年 月 日	年 月 日	年 月 日
* 決定金額	円	* 通知	年 月 日
		* 支払	年 月 日

[注意事項]

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 2 「2 既存障害とその程度」の欄は、新たに既存の障害の程度を加重した場合にのみ記入するものとし、既存障害について障害補償を支給された場合は、その該当する障害等級を明記すること。
- 3 「5 障害補償年金前払一時金の申出を行った月までの期間に係る障害補償年金の額の合計額」の欄は、障害補償年金の最初の支払に先立って申し出る場合は記入しないこと。
- 4 「7 送金希望口座等」の欄は、公金受取口座への送金を希望する場合は、送金先金融機関名等の口座登録情報を記入する必要はないこと。
- 5 年月日の記載には元号を用いる。